Novell Filr デスクトップアプリケーション Readme

2014年9月

Novell_®

1 製品の概要

Novell Filr デスクトップアプリケーションを使用すると、Novell Filr ファイルとコンピュータのファイルシステムを同期させることができ、Filr サイトに直接アクセスしなくても、ファイルを修正することができます。Filr とコンピュータ間で追加および修正が同期します。

2 システム要件

- ◆ 1 ページのセクション 2.1 「Windows の場合」
- ◆ 1ページのセクション 2.2「Mac の場合」

2.1 Windows の場合

Novell Filr デスクトップアプリケーションは、次のバージョンの Windows オペレーティングシステムでサポートされています。

- Windows XP SP3 32 ビット
- Windows 7 SP1
- ◆ Windows 8 および 8.1

2.2 Mac の場合

Novell Filr デスクトップアプリケーションは、64 ビットの Mac OS X 10.7 以降でサポートされています。

3 問題

Novell Filr デスクトップアプリケーションには、以下の既知の問題があります。

- ◆ 2ページのセクション 3.1「デスクトップアプリケーションからフォルダを作成すると、2つのフォルダが作成される」
- ◆ 2ページのセクション 3.2「Filr フォルダを Mac のボリュームのルートに移動できない」
- ◆ 2ページのセクション 3.3「Filr アプリケーションファイルを Mac のデフォルトディレクトリ (/ Applications) から移動するとエラーになる」
- ◆ 3ページのセクション 3.4「Windows でフルパスが 260 文字を超えるとファイルやフォルダが同期しない」
- ◆ 3ページのセクション 3.5「Filr フォルダを複数のコンピュータ上の同じネットワークロケーションには設定できない」

- ◆ 3ページのセクション 3.6「ファイルサーバのファイルシステムでファイルを修正した後にファイルを同期するとエラーメッセージが表示される」
- ◆ 3ページのセクション 3.7「保留中のファイルが同期されるように最大ファイルサイズ制限を変更した後は Filr を終了しなければならない」
- ◆ 4ページのセクション 3.8「正確な制限が表示されるように最大ファイルサイズ制限を変更した 後は Filr を終了しなければならない」
- ◆ 4ページのセクション 3.9「Web クライアントでフォルダの名前変更が大文字小文字の違いだけである場合、デスクトップクライアントで非同期状態になる」
- ◆ 4ページのセクション 3.10「拡張文字を含むフォルダをインストール先に指定できない」
- ◆ 4ページのセクション 3.11「インストール中にデフォルトの Windows デスクトップバックグラウンドが表示される」
- ◆ 4ページのセクション 3.12「Filr デスクトップアプリケーションを 32 ビットモードで開けない」
- ◆ 4ページのセクション 3.13「ファイルとフォルダのオーバーレイステータスアイコンが誤って保留中と表示される」
- ◆ 5ページのセクション 3.14「[共有] ダイアログの電子メールアドレスに拡張文字を使用できない」
- ◆ 5ページのセクション 3.15「アップグレードで場所を新規ドライブに変更した後は Filr デスクトップアプリケーションを再起動しなければならない」
- ◆ 5 ページのセクション 3.16 「Mac でアップグレードしたら Filr デスクトップアプリケーションか Finder を再起動しなければならない」

3.1 デスクトップアプリケーションからフォルダを作成すると、2 つのフォルダが作成される

Filr デスクトップアプリケーションのフォルダを作成する (Windows エクスプローラ経由で)と、1 つのフォルダではなく、2 つのフォルダが作成されることがあります。この場合、1 つのフォルダは ユーザが指定した名前で、もう 1 つのフォルダは New Folder という名前になります。この問題が発生した場合、New Folder という名前のフォルダを削除してください。

3.2 Filr フォルダを Mac のボリュームのルートに移動できない

Filr フォルダを Mac のボリュームのルート (/Volumes/ABC など) に移動するとエラーになり、指定した場所にフォルダが移動しません。

サブディレクトリ (/Volumes/ABC/Novell など) にフォルダを移動した場合は、フォルダは正常に移動します。

3.3 Filr アプリケーションファイルを Mac のデフォルトディレクトリ (/ Applications) から移動するとエラーになる

Filr アプリケーションファイル (Filr.app) は、デフォルトのインストール場所である /Applications から移動すると、正しく機能しません。

3.4 Windows でフルパスが 260 文字を超えるとファイルやフォルダが同期しない

Windows ファイルシステムでファイルまたはフォルダのフルパスが 260 文字を超える場合、そのファイルまたはフォルダは Filr デスクトップアプリケーションと同期しません。

フルパスには、C:\Users\username\Filr\My Files\Meeting Notes などのように、パスのすべての文字が含まれます。

3.5 Filr フォルダを複数のコンピュータ上の同じネットワークロケーションには設定できない

Filr フォルダのロケーションを選択する際に、複数のコンピュータでネットワーク上の同じ共有ロケーションを使用するように Novell Filr デスクトップアプリケーションを設定することはしないでください。これは、2 つのインスタンスが同じ共有ロケーションに対して同期している場合、それらのインスタンスが同時に実行されていなくても、Novell Filr デスクトップアプリケーションはファイルを適切に同期しないからです。このため、Filr フォルダをネットワークドライブ上には設定しないでください。

3.6 ファイルサーバのファイルシステムでファイルを修正した後にファイルを同期するとエラーメッセージが表示される

Filr 以外の[ネットフォルダ]のファイルシステムでファイルを修正すると、次回そのファイルを Filr デスクトップアプリケーションに同期させたときに、アプリケーションがファイルのチェック サムの検証に失敗したことを知らせるエラーメッセージが表示されることがあります。これは、 Filr サーバのメタデータが、[ネットフォルダ]のファイルシステム上のファイルと一致しないため に発生します。

この問題は、次回デスクトップアプリケーションが同期するときに、Filr サーバにメタデータの更新を指示するので、自動的に解決します。問題が解決しない場合は、Filr 管理者が[ネットフォルダ]と Filr との同期をどのように設定したかに応じ、次のいずれかの方法で問題を解決できます。

- ◆ Filr Web クライアントからファイルにアクセスします。ファイルにアクセスした後、Filr デスクトップアプリケーションで変更が反映されます。
- ◆ Filr サーバが [ネットフォルダ] ファイルシステム上の変更を検出し、メタデータを更新する まで待ちます。更新頻度は、Filr 管理者により設定されている、[ネットフォルダ] の同期スケ ジュールによって決まります。

3.7 保留中のファイルが同期されるように最大ファイルサイズ制限を変更 した後は Filr を終了しなければならない

Filr デスクトップアプリケーション経由でファイルを Filr に追加しようとして、ファイルが最大ファイルサイズ制限を超えると、ファイルは同期されません。

Filr 管理者は最大ファイルサイズ制限を調整できます。制限を超えるファイルを追加しようとした後に制限が引き上げられた場合、保留中のファイルが同期されるように、Filr デスクトップアプリケーションを終了して再起動しなければなりません。

3.8 正確な制限が表示されるように最大ファイルサイズ制限を変更した後は Filr を終了しなければならない

Filr 管理者が最大ファイルサイズ制限を調整した場合、Filr を終了して再起動するまで Filr コンソール([アカウント情報] ページ)に新しい値は表示されません。

3.9 Web クライアントでフォルダの名前変更が大文字小文字の違いだけである場合、デスクトップクライアントで非同期状態になる

Filr Web クライアントでフォルダの名前を変更したが、違いが大文字小文字だけ(たとえば、marketing を Marketing に変更)である場合、この変更は Filr デスクトップクライアントに同期されず、デスクトップクライアントはこのフォルダを非同期状態で表示します。

フォルダを同期状態に戻すには、Web クライアントでフォルダの名前を大文字小文字以外の変更(たとえば、Marketing を Marketing_Notes に名前変更)も加えてください。

3.10 拡張文字を含むフォルダをインストール先に指定できない

Filr デスクトップアプリケーションをインストールする際、アプリケーションのインストール先として選択したフォルダのフォルダ名に、拡張文字が含まれていてはなりません。

3.11 インストール中にデフォルトの Windows デスクトップバックグラウンドが表示される

Filr デスクトップアプリケーションをインストール中は、Windows デスクトップのバックグラウンドが一時的にデフォルトの Windows バックグラウンドに戻ることがあります。この問題は無視して構いません。

3.12 Filr デスクトップアプリケーションを 32 ビットモードで開けない

Mac OS X に 64 ビット Filr デスクトップアプリケーションをインストールした後、メニューバーの Filr アイコンを右クリックすると、Filr を 32 ビットで起動するオプションが表示されます。 しかし、この機能はサポートされていません。

3.13 ファイルとフォルダのオーバーレイステータスアイコンが誤って保留 中と表示される

ファイルまたはフォルダを Windows 用の Filr デスクトップアプリケーションの [自分が共有相手] 領域のルートに移動またはコピーすると、オーバーレイステータスアイコンにそのファイルまたはフォルダが誤って同期保留中であると表示されます。『Filr Desktop Application for Windows クイックスタート (http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-1/filr-1-1_qs_desktop/data/filr-1-1_qs_desktop.html)』の「「同期されるフォルダ」」で説明されているように、ファイルまたはフォルダを [自分が共有相手] 領域のルートに移動またはコピーすることはサポートされていないため、ファイルまたはフォルダを同期することはできません。

保留ステータスを解消するには、保留中のファイルまたはフォルダを [自分が共有相手] 領域のルートから削除します。

3.14 「共有」ダイアログの電子メールアドレスに拡張文字を使用できない

[共有] ダイアログで電子メールアドレスを指定する際、電子メールアドレスにアポストロフィなどの拡張文字が含まれていると、指定したユーザとその項目を共有できないことを示すエラーメッセージが表示されます。

3.15 アップグレードで場所を新規ドライブに変更した後は Filr デスクトップアプリケーションを再起動しなければならない

Filr デスクトップアプリケーションをアップグレードして、アプリケーションの場所を新規ドライブに変更(たとえば、元々ドライブ C:\ にインストールされていた Filr デスクトップアプリケーションの場所をドライブ E:\ に変更)した後は、Filr デスクトップアプリケーションを再起動しなければなりません。アプリケーションを再起動しないと、予期しないエラーが起きる可能性があります。

3.16 Mac でアップグレードしたら Filr デスクトップアプリケーションか Finder を再起動しなければならない

Mac で Filr デスクトップアプリケーションをアップグレード後は、Filr デスクトップアプリケーションを再起動するか、Finder を再起動しなければなりません。どちらのアプリケーションも再起動しないと、「ファイルリンクの取得」機能が正しく機能しません。

4 Filr デスクトップアプリケーションのマニュアル

お使いのコンピュータでの Novell Filr デスクトップアプリケーションのインストール方法、設定方法、および使用方法については、『Filr Desktop Application for Windows クイックスタート (http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-1/filr-1-1_qs_desktop/data/filr-1-1_qs_desktop.html)』または『Filr Desktop Application for Mac クイックスタート (http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-1/filr-1-1 qs_desktopmac/data/filr-1-1 qs_desktopmac.html)』を参照してください。

Novell Filr デスクトップアプリケーションの有効 / 無効の切り替え方法、およびその他の管理機能については、『*Novell Filr 1.1 Administration Guide*』の「「Configuring the Filr Desktop Application to Access Files」」を参照してください。

5 保証と著作権

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、この文書の内容または使用について、いかなる保証、表明または約束も行っていません。また文書の商品性、および特定の目的への適合性については、明示と黙示を問わず一切保証しないものとします。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、本書の内容を改訂または変更する権利を常に留保します。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、このような改訂または変更を個人または事業体に通知する義務を負いません。

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、すべてのノベル製ソフトウェアについて、いかなる保証、表明または約束も行っていません。またノベル製ソフトウェアの商品性、および特定の目的への適合性については、明示と黙示を問わず一切保証しないものとします。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、ノベル製ソフトウェアの内容を変更する権利を常に留保します。

本契約の下で提供される製品または技術情報はすべて、米国の輸出管理規定およびその他の国の輸出関連法規の制限を受けます。お客様は、すべての輸出規制を遵守して、製品の輸出、再輸出、または輸入に必要なすべての許可または等級を取得するものとします。お客様は、現在の米国の輸出除外リストに掲載されている企業、および米国の輸出管理規定で指定された輸出禁止国またはテロリスト国に本製品を輸出または再輸出しないものとします。お客様は、取引対象製品を、禁止され

ている核兵器、ミサイル、または生物化学兵器を最終目的として使用しないものとします。ノベル製ソフトウェアの輸出については、Novell International Trade Services (http://www.novell.com/info/exports/) の Web ページをご参照ください。弊社は、お客様が必要な輸出承認を取得しなかったことに対し如何なる責任も負わないものとします。

Copyright © 2013-2014 Novell, Inc. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、出版社の書面による許可なく、複製、写真複写、検索システムへの登録、転送を行ってはなりません。

Novell の商標一覧については、「商標とサービスの一覧 (http://www.novell.com/company/legal/trademarks/tmlist.html)」を参照してください。

サードパーティの商標は、それぞれの所有者に属します。